

令和2年度
事業報告書

社会福祉法人 清快福祉会
特別養護老人ホーム 新清快園

令和2年度 事業報告書

目次

	ページ
第1章 施設事業報告（特別養護老人ホーム 新清快園）	
Ⅰ 総括	1
1. 入居者サービス	1
2. 施設の整備	1
3. スタッフ研修・人材育成	1
4. 衛生管理	2
5. 防災管理	2
6. 地域交流	2
7. 施設の運営	2
Ⅱ 各部門別報告	3
1. 相談支援課	3
2. 介護課	7
3. 看護課	16
4. 栄養課	21
5. 総務課	23
Ⅲ 地域社会との交流	31
1. 地域との連携	31
2. 地域交流	31
3. 慰問	32
4. ボランティア活動	32
5. 他施設との連携	32
Ⅳ 行事・クラブ活動	33
1. 行事の実施状況	33
2. クラブ活動の実施状況	34

第1章 施設事業報告

特別養護老人ホーム 新清快園

I 総括

入居者の安心と満足度の充実に目指して、開設後の施設サービスの提供を行いました。

業務の体制作り及び分担を見直し、担当の細分化などによりいっそう寄り添えるユニットケアを目指し介護サービスに取り組みました。今後も入居者の満足度をいかに高められるかをスタッフ一丸となって取り組んで参ります。

全てのスタッフが介護現場に携わるという組織が一体となった取り組みと、家族へ入居者の日常の様子を伝えること、信頼関係とサービスの向上に努めてまいりましたが、今後も継続して取り組んで参ります。

感染症対策につきましては、施設内感染の蔓延の防止、検温・手洗い・うがいの徹底、持ち込み物への注意、嘔吐物や排泄物等の処理管理の徹底等の指導を受け、十分に注意喚起を促して実践しました。

身体拘束につきましては、家族の同意を得ながら検証を行ない、関係機関と連携をとりながら、毎月の委員会と、年間計画に則った研修を行ない全スタッフに意識付けを行ない、日常の中で点検や、見直し等の取り組みを行ないました。

人材育成につきましては、年間研修計画を立てて施設内研修や勉強会の開催、第三者委員会による講習会等で全スタッフの技術や知識、態度の向上を図るべく、全スタッフ参加型の取り組みを行なってきました。皆がより良いサービス提供への意識向上がみられ、今後も継続して行きます。また、更なるユニット型サービス提供の充実に図るべく研鑽して参ります。

1. 入居者サービス

事業計画に則り、入居者の日常生活の自立に向けた施設サービス計画を策定し、個別ケアの充実に努めました。

- ① 食事につきましては、給食業務効率化のため、引き続き、調理業務の業者委託を継続しました。内容を充実するために、施設と業者の直接的な会議を設け、意見交換を積極的に行いました。
- ② 入浴につきましては、個々の状態確認と把握を行い、健康の維持管理と安全な入浴に努めました。
- ③ 排泄につきましては、パソコンデータで排泄状況を個別管理しながら、排泄の自立に向けた援助に努めました。
- ④ 健康管理につきましては、定期健康診断の実施と疾病の早期発見・治療に努めました。、事故等においては迅速な受診に努めました。
- ⑤ リハビリテーションにつきましては、個々の残存能力を最大限に活用することに重点を置き、設備面や用具の見直しを含め、日常生活の生きがい活動や日常生活の自立に向けた援助に努めました。

2. 施設の整備

年間スケジュールに則り、各設備の点検等のメンテナンスを行いました。

3. スタッフ研修・人材育成

新型コロナウイルス感染症の流行により、これまでのような参加型での研修機会が減少したが、オンライン研修の活用により、各種施設外研修への参加、近隣他施設への研修受講を実施することが出来ました。

施設内研修においては、年間施設内研修計画に則り、施設スタッフが講師となって年間施設内研修計画通り、事故防止・虐待・ターミナルケア・口腔ケア・排泄・褥瘡予防・感染症予防・防災・防犯・腰痛予防・サービスマナー・メンタルヘルスケア等の研修を実施した。三法人第三者委員会における研修会は中止となりました。

4. 衛生管理

計画的に個々のユニットの消毒を実施し居住環境の向上に努めました。また、感染症対策についても国・東京都・日の出町の補助金事業を活用することにより、感染症対策備品を充実させ、感染症蔓延予防に努めました。

5. 防災管理

防災において、新型コロナウイルス感染症対策の一環として、三密を避けるためにこれまのように多数の人数が集まって行う訓練を実施することは出来ませんでした。

代替案として、各部門毎に担当者（指導者）を設け、現場レベルで訓練を実施することにより、今まで以上に実践に近い形での訓練を実施することが出来た。また、施設内における放送訓練も毎月実施することにより、施設内ルールの徹底、緊急時における放送対応の浸透を図ることが出来ました。

台風シーズン前には、水害想定の水防・入居者の避難方法の訓練や洪水（内水時）、土砂災害等の避難確保計画を基に、スタッフに周知徹底の努力をしました。令和2年度は防災設備業者による法定検査を11月に行いました。

6. 地域交流

施設の専門的な機能を地域に提供することを基本的な考え方として、第七自治会の方への屋上開放や各団体の活動の受け入れ、各種学校に対する学習協力等、積極的な受け入れに努めましたが、新型コロナウイルス感染症の影響や、緊急事態宣言の発令により実施には出来ませんでした。

7. 施設の運営

「福祉サービス第三者評価」を受審しました。これは、内部だけでは気づかない点の指摘等もあり、着実に介護サービスの向上に繋がっております。また、施設内研修を計画的に行なう等のスタッフ資質の向上に努めました。

8. 新型コロナウイルス感染症の対策

新型コロナウイルス予防対策として、作成した「施設指針」「マニュアル」に則り、職場とスタッフの私生活ともに、周知徹底を図りました。

9. その他

清快園閉鎖に伴う固定資産及び備品の有効活用を実施しました。今後も継続していく予定です。

II 各課別報告

1. 相談支援課

令和2年度相談支援課としましては、常にサービスを受ける立場に立ち、良質かつ適切なサービス提供に重点を置いて、サービスの向上に努めました。

- ① 入居相談
基本方針、利用料金、サービス内容等を見直しています。また、西多摩特養ガイドの活用やHPにて施設サービスや行事に関する各種の情報を公開することにより、運営及び経営の透明化に努めています。
- ② ケアマネジメント
施設サービス計画書(今後の方針)、アセスメント総括表、モニタリングシート等を用いて、生活全般の解決すべき課題の評価を実施しました。また、今後も日常的かつ継続的なプラン点検を行ない、細かな点まで配慮が行き届くように努めて行きます。
- ③ 家族との連携
家族の皆様には、コロナ禍の為ケースカンファレンス出席は行わずアンケートにて意向等の確認を行い部内にてカンファレンスを行い結果の連絡を行ってまいります。また適時近況や介護内容の連絡を多く行なうことによって、より絆を深めることができました。今後も入居者・ご家族様の皆様の気持ちに寄り添いながら支援いたします。
- ④ ボランティア
コロナ禍にてボランティア関係の受け入れは全面的に中止となりましたが、再開の際はボランティアコーディネーターが窓口となってスムーズな受け入れに努めます。また、行事やクラブ活動以外にも傾聴ボランティアやまた各種団体の会議等の開催場所として会議室等の無料貸し出しも再開後は使用して頂けるように努めます。
- ⑤ 入居稼働率
今年度入居稼働率の向上を目標として各部門の協力も頂き、H31年度は94.54%であった稼働率は令和2年度は95.77%と改善傾向となっています、来年度も引き続き稼働率の維持向上を他部門の協力を頂きながら目指していきたいと思っております。
- ⑥ コロナ禍の入居者の方への対応
コロナ禍において、入居者の方やご家族様には外出制限や面会制限などで、ご不便をおかけしておりますが、その中でも施設内等の花見散歩や屋上での気分転換、フロアで誕生会をはじめとして各種行事や出前等の実施協力を行いました。
また、面会に関しては面会中止とした後に予約制での対面面会の支援を実施しました。コロナウイルス流行の終息が見えない中対面面会も中止となりましたが、現在はオンライン面会を行うべく試行を行って物品準備や実施体制の検討を行い、来年度はオンライン面会を行う予定としています。

(1) 入居者の状況

① 男女別の年齢 (R3. 3. 31現在 在籍116名)

年齢	男	女	計
60～64	0	0	0
65～69	0	1	1
70～74	2	1	3
75～79	3	9	12
80～84	6	12	18
85～89	4	35	39
90～94	3	19	22
95～99	3	14	17
100～	1	3	4
合計	22	94	116
平均年齢	85.68	88.04	87.59

② 入居期間 (R3. 3. 31現在 在籍116名)

期間	男	女	計
1月以内	1	1	2
1ヶ月超6ヶ月以内	1	9	10
6ヶ月超1年以内	5	10	15
1年以上	4	18	22
2年以上	4	11	15
3年以上	1	5	6
4年以上	3	12	15
5年以上	0	4	4
6年以上	3	24	27
7年以上	0	0	0
8年以上	0	0	0
9年以上	0	0	0
10年以上	0	0	0
11年以上	0	0	0
12年以上	0	0	0
13年以上	0	0	0
14年以上	0	0	0
15年以上	0	0	0
16年以上	0	0	0
17年以上	0	0	0
18年以上	0	0	0
19年以上	0	0	0
20年以上	0	0	0
合計	22	94	116
平均在園期間	2.57	3.34	3.19

③ 要介護度別入居者状況 (R3. 3. 31現在 在籍116名)

介護度	男	女	合計
	該当者数	該当者数	該当者数
要支援1	0	0	0
要支援2	0	0	0
要介護度1	0	0	0
要介護度2	0	1	1
要介護度3	10	32	42
要介護度4	8	34	42
要介護度5	4	27	31
合計	22	94	116
平均介護度	3.73	3.93	3.826

④ 月別稼働率

(R2. 4. 1～R3. 3. 31)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
稼働率	96.72	94.4	96.5	96.72	96.8	95.9	95.11	94.83	95.86	95.84	94.85	95.71	95.77

(2) 入居者の収入及び預り金等の状況

令和2年度の入居者の預り金の管理状況、年金等の収入状況に関しましては、次のとおりとなります。また、預り金の収支状況につきましては、報告書にて年4回家族の皆様を確認と後見人等の方は12回確認いただきました。

① 預り金等の管理状況

施設が管理している者	116名 (3/31現在)
遺留金品を有した人数	0名
収支状況の確認回数	年4回
本人等への収支状況の報告	年4回 (一人当たり)
後見等への収支状況の報告	年12回 (計9人)

② 年金等の管理について

(R3. 3. 31現在 在籍116名)

施設管理	0名
家族管理	107名
後見管理	9名

③ 月別介護扶助受給者状況

(R2. 4. 1~R3. 3. 31)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
受給者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

④ 介護報酬徴収状況

(R3. 3. 31現在 在籍116名)

本人支払い額の徴収該当者	0
食費単給該当者	0
入居者負担の減免入居者	0

(3) 施設サービス計画

コロナ禍で家族参加型のカンファレンスは開催できませんでしたが、入居者への聞き取り、家族アンケートの実施を行い、入居者本人や入居者家族の希望を反映した計画作りに努めました。今年度は、カンファレンスへの家族の出席数も増えました。今後もより一層の充実を図ります。

① 施設サービス計画総ケース数 …… 228 件 (モニタリング後の見直しと計画の見直しを含む)

② サービス担当者会議の開催状況 …… 147 件 (家族参加、0家族)

2. 介護課

令和2年度目標について

介護課ではユニットケアの理念である「暮らしの継続」を令和2年度推進し取り組みを行いました。入居者全員とはいきませんでしたか、個別処遇の充実を図り個々のニーズに合わせたケアを徐々に行い、少しでも自宅での生活に近づけるよう対応しました。

(1) 基本介護について

① 24時間シートの作成・推進について

24時間シートの作成をユニットケア推進委員会を中心に主任補・ユニットリーダーから作成を始めました。24時間シートの作成と並行し各フロアでは個別処遇の充実を図り入居者一人一人の生活の質の向上を図りました。

②スキルアップ・組織強化について

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の流行があり予防対策の為上半期においてはほぼ施設内研修は出来ずに終わりました。下半期からは、徐々に感染症予防対策を取りながら各フロア内で伝達研修や、パソコンを使用しリモートでの研修参加を行いました。また組織としては、介護課長指導の下、主任補・ユニットリーダーを中心に業務を遂行しました。

③ユニットケア推進委員会と共に施設理念・基本方針を基に「そのケア、大切な方にできますか？」を合言葉に更なるユニットケア推進について

令和2年度はユニットケア推進委員会を中心に排泄介助の見直しを行い、入居者のプライバシーに配慮したケアの徹底を行いました。また24時間シート作成に伴い理解を深める事で、入居者一人一人に向き合いケアをしていきました。

④情報共有について

報告・連絡・相談・確認について、申し送りを配布したり、前年度に比べ施設内メール活用し情報の共有に努めました。また重要事項については、全ケアスタッフ閲覧後、捺印済の申し送り返却方法などの取り組みを行い、知らない・聞いていない・分からない事が無いよう努力をしました。

⑤環境衛生保持・感染症予防について

感染症予防対策として、令和2年度は新型コロナウイルス予防対策も含め全ての感染症対策を全スタッフが予防の徹底と取り組みを行いました。消毒や1ケア1手洗いの遂行、定期的な換気対策を行い衛生環境の保持に努めました。

⑥入居者サービスの工夫について

新型コロナウイルス感染症の影響により、理髪のコストが減少しましたが、理髪業者が開発したバキューム式での理髪器具を使用することにより、計画的に1人あたり5分程度で年間2回実施することが出来ました。今後も継続予定です。

2. 介護課 ユニット型

(1) 日常生活の支援状況

1階東棟ユニット

イ) コロナ禍によりショッピング外出等は行えませんでした。出来る範囲での活動になってしまうが入居者の楽しみを第一に考え、誕生会などフロア行事は行いました。また季節を感じられる行事を行い季節の移り変わりを楽しんで頂きました。

ロ) ユニット内でミーティングや勉強会を開き24時間シートを少しずつ作成するように努力をしている。また個別処遇の対応としてミーティングや細かい情報等、ユニット内や連携部署と協力協議し情報の共有を図れた。

ハ) フロア内の環境整備を充実させ、入居者スタッフ共に活用しやすい環境に整えた。環境整備をした事で入居者への気配り目配りを行えた。整理整頓を随時行い、より過ごしやすい環境を維持した。

2階東棟ユニット

イ) フロア内、居室内共に日々清掃、整理整頓を行い、衛生保持に努めた。また、リビングにおいては、各季節ごとに飾りつけを行ったり、居室内においても、入居者個々のADL、QOLに合わせた家具や家電、ベッドの配置変更を行い、より安全で楽しく快適に生活して頂く為の生活空間作りを行った。

ロ) 「暮らしの継続」を念頭に置き、入居者個々のADLやQOLに合わせた生活空間を提供出来るよう心掛けた。食事や間食、コスメ品や余暇活動などはなるべく入居者個々のニーズに沿い対応できるように支援した。また、ご家族様からの要望や看取りの入居者においては、他部署と連携を取りながら要望の物の提供や、面会の支援をする事が出来た。屋上菜園で収穫された野菜を料理し、提供するなど家庭的な雰囲気作りにも力を入れられた。

1階西棟ユニット

イ) 情報の共有化においては、入居者個別に申し送りファイルを作成し、スタッフ間の周知内容と分ける事で、情報の明確化と情報の振り返りに特化した取り組みが行えた。しかし、スタッフの人員不足により、密な連携に対しては課題が残る。

ロ) スタッフの人員不足に加え、スタッフへの意識向上に向けた取り組みが弱く、最低限度の取り組みに留まってしまったと思われる。次年度は、フロア環境の整備を通し、快適な生活空間の提供に努めたい。

ハ) 個別のニーズに沿ったサービスの提供が行えている部分はあるが、24時間シートとする個別ケアとしてはまだまだ弱さがある為、24時間シート作成と共にニーズを引き出す取り組みが課題であり、次年度はユニット内で力を入れた取り組みに努めたい。

2階西棟ユニット

イ) 入居者一人一人の表情を観察し、個々の希望を出来るだけ叶えられる様に、日頃からコミュニケーションを多く図り、必要に応じてはスタッフ同士で情報を共有し合った結果、信頼関係の構築が築けました。

ロ) 適切な接遇及び対話と傾聴を重んじ、スタッフ同士で情報を共有しながら入居者の対応に努めました。

ハ) 余暇活動について、季節に合ったおやつ作り(甘酒・お汁粉・ホットケーキ作り)や園庭でのお花見散歩等を実施しました。入居者に生きがい・やりがいを感じて頂き、より潤いのある生活空間となるように支援していきました。

(2) 面会・外泊状況

R3. 3. 31現在 在籍 77名

家族等の面会があった入居者		外泊したことがある入居者	
有り	無し	有り	無し
63人	14人	0人	77人

(3) 居室の状況

R3. 3. 31現在 在籍 77名

区分	1人部屋	短期入所	4人部屋	静養室	計
室数	78	2	0	0	80
定員数	78	2	0	—	80
現員	77	0	0	0	77

介護課 従来型

(1) 日常生活の支援状況

1階北棟 従来型

イ) 24生活シート作成開始にあたり、主任補、ユニットケア推進委員が実際にシートを作成し、フロアスタッフへ作成方法を伝達出来るようにした。

ロ) 環境整備では、入居者が安心して安全に過ごせる環境作りに努めました。整理整頓については、努力はしましたが引き続き努力をしていきます。

ハ) 外出についてはコロナの関係で実施出来ず。
季節の行事はフロアで実施できた。

2階北棟 従来型

イ) コロナ禍で外出支援が出来ないながらもレクリエーションや季節の行事など毎月行うことが出来た。

ロ) 整理整頓・清掃に常に心掛け清潔感のあるフロア作りが行えました。

ハ) 情報共有についてはミーティングやスタッフ会議を行った際の申し送りで読んだらサインをしてもらい知らなかったという事がないよう工夫した。

ニ) コロナ禍であまり研修が行われなかったが偏ることなく参加出来た。

(2) 面会・外泊状況

R3. 3. 31現在 在籍 39名

家族等の面会があった入居者		外泊したことがある入居者	
有り	無し	有り	無し
15人	24人	0人	39人

(3) 居室の状況

R3. 3. 31現在 在籍 39名

区分	1人部屋	短期入所	4人部屋	静養室	計
室数	40	0	0	1	41
定員数	40	0	0	—	40
現員	39	0	0	0	39

(4)介護状況ユニット型

令和3年3月31日 現在 在籍77名

①食事
食事状況一覧表

ユニット型	食事					食事席		
	自立	見守り	一部介	全介助	合計	食堂	居室	合計
1階東棟 男性	6	0	1	0	7	7	0	3
1階東棟 女性	6	0	5	2	13	13	0	17
2階東棟 男性	0	1	1	1	3	3	0	3
2階東棟 女性	8	2	1	5	16	16	0	16
1階西棟 男性	2	0	1	2	5	5	0	5
1階西棟 女性	5	0	5	4	14	14	0	14
2階西棟 男性	0	3	1	0	4	4	0	4
2階西棟 女性	6	3	3	3	15	14	1	15
合計	33	9	18	17	77	76	1	77

②排泄
排泄状況一覧表

ユニット型	排泄										
	トイレ				便器			オムツ		併用	
自立	見守り	一部介	全介助	見守り	一部介	全介助	常時	日中トイレ・夜間のみ	便器・トイレ	便器・オムツ	
1階東棟 男性	0	0	5	0	0	0	2	0	0	0	7
1階東棟 女性	0	0	8	0	0	0	5	0	0	0	13
2階東棟 男性	0	0	2	0	0	0	1	0	0	0	3
2階東棟 女性	3	0	5	0	0	0	7	0	1	0	16
1階西棟 男性	0	0	2	0	0	0	3	0	0	0	5
1階西棟 女性	1	0	2	0	0	0	5	4	2	0	14
2階西棟 男性	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	4
2階西棟 女性	0	0	1	0	0	1	8	2	3	0	15
合計	4	0	25	0	0	1	31	10	6	0	77

③入浴
ア 入浴状況一覧表

ユニット型	入浴					合計
	自立	個浴	個浴リフト	車椅子浴	担架浴	
1階東棟 男性	0	0	6	1	0	7
1階東棟 女性	0	0	9	0	4	13
2階東棟 男性	0	0	2	0	1	3
2階東棟 女性	0	5	5	0	6	16
1階西棟 男性	0	0	2	0	3	5
1階西棟 女性	0	1	8	0	5	14
2階西棟 男性	0	1	1	1	1	4
2階西棟 女性	0	2	8	1	4	15
合計	0	9	41	3	24	77

④異動状況
身体状況別移動方法一覧表

ユニット型	移動						移乗				合計	
	移動自立			移動要介助			合計	自立	見守り	一部介		全介助
独歩	杖・歩器	車椅子	見守り	一部介	全介助	自立					見守り	
1階東棟 男性	0	1	0	1	4	1	7	1	1	5	0	7
1階東棟 女性	0	0	0	0	7	6	13	0	0	9	4	13
2階東棟 男性	0	0	0	1	0	2	3	0	0	0	3	3
2階東棟 女性	3	2	2	0	0	9	16	4	1	4	7	16
1階西棟 男性	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	3	5
1階西棟 女性	0	1	0	0	1	17	19	1	0	4	9	14
2階西棟 男性	0	0	3	0	0	1	4	0	0	2	2	4
2階西棟 女性	0	0	7	0	3	5	15	1	4	2	8	15
合計	3	4	12	2	15	41	77	7	7	27	36	77

イ 入浴介助一覧表

	個浴	個浴リフト・車椅子浴	担架浴
一人1週間あたりの回数	2回	2回	2回
入浴実施曜日	日曜日～土曜	日曜日～土曜	日曜日～土曜
1人1回あたりの入浴時間	10分	10分	10分
1人あたりの入浴人員	1～3名	1～3名	1～3名
1回あたりの介助人員	1人	1人～2人	1人～2人

⑤身辺整理状況一覧表

ユニット型	整容					着替え					洗濯				
	自立	見守り	一部介	全介助	合計	自立	見守り	一部介	全介助	合計	自立	見守り	一部介	全介助	合計
1階東棟 男性	0	0	6	1	7	0	0	6	1	7	0	0	0	7	7
1階東棟 女性	0	0	10	3	13	0	0	10	3	13	0	0	0	13	13
2階東棟 男性	0	0	0	3	3	0	0	2	1	3	0	0	0	3	3
2階東棟 女性	3	0	6	7	16	1	3	5	7	16	0	0	0	16	16
1階西棟 男性	0	0	2	3	5	0	0	2	3	5	0	0	0	5	5
1階西棟 女性	1	1	3	9	14	1	0	4	9	14	0	0	0	14	14
2階西棟 男性	0	0	2	2	4	0	0	2	2	4	0	0	0	4	4
2階西棟 女性	2	2	8	3	15	0	1	9	5	15	0	0	0	15	15
合計	6	3	37	31	77	2	4	40	31	77	0	0	0	77	77

⑥体位交換・褥瘡者一覧

ユニット型	寝返り		合計	褥瘡者	合計
	一部介	体位変			
1階東棟 男性	0	0	0	0	0
1階東棟 女性	0	3	3	1	1
2階東棟 男性	0	1	1	0	0
2階東棟 女性	0	5	5	1	1
1階西棟 男性	0	4	4	0	0
1階西棟 女性	0	7	7	0	0
2階西棟 男性	0	0	0	0	0
2階西棟 女性	0	1	1	0	0
合計	0	21	21	2	2

⑦外泊・外出・面会一覧表

ユニット型	外泊・外出有無		合計	面会有無		合計
	外泊有	外出有		有	無	
1階東棟 男性	0	0	0	7	0	7
1階東棟 女性	0	0	0	10	3	13
2階東棟 男性	0	0	0	1	2	3
2階東棟 女性	0	0	0	11	5	16
1階西棟 男性	0	0	0	5	0	5
1階西棟 女性	0	0	0	14	0	14
2階西棟 男性	0	0	0	3	1	4
2階西棟 女性	0	0	0	12	3	15
合計	0	0	0	63	14	77

(4)介護状況従来型

令和3年3月31日 現在 在籍39名

①食事

食事状況一覧表

従来型	食事					食事席		
	自立	見守り	一部介助	全介助	合計	食堂	居室	合計
1階北棟 男性	3	0	1	0	4	4	0	4
1階北棟 女性	5	0	3	7	15	15	0	15
2階北棟 男性	3	0	0	0	3	3	0	3
2階北棟 女性	11	0	1	5	17	17	0	17
合計	22	0	5	12	39	39	0	39

②排泄

排泄状況一覧表

従来型	排泄										合計	
	トイレ				便器			オムツ		併用		
	自立	見守り	一部介助	全介助	見守り	一部介助	全介助	常時	日中トイレ・夜間のみ	便器・トイレ	便器・オムツ	
1階北棟 男性	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	4
1階北棟 女性	3	0	1	0	0	0	0	10	1	0	0	15
2階北棟 男性	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	3
2階北棟 女性	4	0	3	0	0	0	0	7	2	1	0	17
合計	8	1	4	0	0	0	0	19	6	1	0	39

③入浴

ア 入浴状況一覧表

従来型	入浴					
	自立	個浴	個浴リフト	車椅子浴	担架浴	合計
1階北棟 男性	0	0	1	0	3	4
1階北棟 女性	0	0	5	0	10	15
2階北棟 男性	0	2	1	0	0	3
2階北棟 女性	0	6	4	0	7	17
合計	0	8	11	0	20	39

④異動状況

身体状況別移動方法一覧表

従来型	移動							移乗				合計
	移動自立			移動要介助				合計	自立	見守り	一部介助	
	独歩	杖・歩行器	車椅子	見守り	一部介助	全介助	合計					
1階北棟 男性	0	0	2	0	0	2	4	0	0	2	2	4
1階北棟 女性	0	2	2	0	0	11	15	4	0	1	10	15
2階北棟 男性	1	1	1	0	0	0	3	2	0	1	0	3
2階北棟 女性	3	1	2	0	1	10	17	5	1	4	7	17
合計	4	4	7	0	1	23	39	11	1	8	19	39

イ 入浴介助一覧表

	個浴	個浴リフト・車椅子浴	担架浴
一人1週間あたりの回数	2回	2回	2回
入浴実施曜日	日曜日～土曜	日曜日～土曜	日曜日～土曜
1人1回あたりの入浴時間	10分	10分	10分
1人あたりの入浴人員	1～3名	1～3名	1～3名
1回あたりの介助人員	1人	1人～2人	1人～2人

⑤ 身辺整理状況一覧表

従来型	整容					着替え					洗濯				
	自立	見守り	一部介助	全介助	合計	自立	見守り	一部介助	全介助	合計	自立	見守り	一部介助	全介助	合計
1階北棟 男性	0	2	0	2	4	0	0	1	3	4	0	0	0	4	4
1階北棟 女性	3	1	3	8	15	2	2	2	9	15	0	0	0	15	15
2階北棟 男性	3	0	0	0	3	1	0	2	0	3	0	0	0	3	3
2階北棟 女性	7	0	5	5	17	8	0	4	5	17	0	0	0	17	17
合計	13	3	8	15	39	11	2	9	17	39	0	0	0	39	39

⑥ 体位交換・褥瘡者一覧表

従来型	寝返り		合計	褥瘡者	合計
	一部介助	体位交換			
1階北棟 男性	0	1	1	0	0
1階北棟 女性	1	9	10	0	0
2階北棟 男性	0	0	0	0	0
2階北棟 女性	0	5	5	0	0
合計	1	15	16	0	0

⑦ 外泊・外出・面会一覧表

従来型	外泊・外出有無		合計	面会有無		合計
	外泊有	外出有		有	無	
1階北棟 男性	0	0	0	2	2	4
1階北棟 女性	0	0	0	2	13	15
2階北棟 男性	0	0	0	0	3	3
2階北棟 女性	0	0	0	11	6	17
合計	0	0	0	15	24	39

⑦ 日常生活動作状況 ユニット型

介助の種類	備 考	一部介助	全部介助
食事	一部：スプーン等を使用し、一部介助すれば食事ができる。 全部：全て介助を要する。	27	17
入浴	一部：身体を洗うときや、浴槽の出入りに介助を要する。 全部：自分でできないので全て介助を要する、あるいは機械浴。	50	27
排泄	一部：介助があれば簡易便器およびトイレでできる。夜間はおむつを使用する。 全部：常時おむつを使用している。	10	31
おむつ	一部：夜間のみの方。(全部介助の内数) 全部：常時使用者	10	31
着替え	一部：手を貸せば着替えができる。 全部：自分でできないので全て介助を要する。	44	31
整容	一部：爪切り、耳掃除、歯磨き、髭剃り等について一部介助すれば行うことができる。 全部：上記項目について全て介助を要する。	40	31
移動	一部：付添が手や肩を貸せば歩ける。または車椅子等に介助して乗せた後、自力で施設内を移動できる。 全部：全て介助を要する。	17	41
移乗	一部：手を貸せば車いすに移乗することができる。 全部：全て介助を要する。	34	36
車椅子使用者		70	
認知症状のある入居者		74	
褥瘡者		計 2	内施設内 (1) 内施設外 (1)

(5) 事故防止対策 (R2. 4. 1~R3. 3. 31)

- ① ヒヤリ・ハット報告 ; 年度内件数 …… 150 件
- ② 事故報告 ; 年度内件数 …… 42 件
- ③ 苦情・要望等

	苦情	要望
受付	1 件	0 件
継続中または未処理	0 件	0 件
処理済	1 件	0 件
うち具体的な対策を講じたもの	1 件	0 件

※「具体的な対策」とは、各々の苦情に対して行った対応策・改善策をいい、例えば設備関係では修理等、サービス関係では、研修の実施やローテーションの見直し等行った場合の件数を記入する。

④ 身体拘束の状況 ユニット型

性別	年齢	入居年月日	拘束開始年月日	拘束解除の時間帯	拘束の必要な理由	拘束の方法
該当なし						

⑦ 日常生活動作状況 従来型

介助の種類	備 考	一部介助	全部介助
食事	一部：スプーン等を使用し、一部介助すれば食事ができる。 全部：全て介助を要する。	5	12
入浴	一部：身体を洗うときや、浴槽の出入りに介助を要する。 全部：自分でできないので全て介助を要する、あるいは機械浴。	19	20
排泄	一部：介助があれば簡易便器およびトイレでできる。夜間はおむつを使用する。 全部：常時おむつを使用している。	6	19
おむつ	一部：夜間のみの方。(全部介助の内数) 全部：常時使用者	6	19
着替え	一部：手を貸せば着替えができる。 全部：自分でできないので全て介助を要する。	11	17
整容	一部：爪切り、耳掃除、歯磨き、髭剃り等について一部介助すれば行うことができる。 全部：上記項目について全て介助を要する。	11	15
移動	一部：付添が手や肩を貸せば歩ける。または車椅子等に介助して乗せた後、自力で施設内を移動できる。 全部：全て介助を要する。	1	23
移乗	一部：手を貸せば車いすに移乗することができる。 全部：全て介助を要する。	9	19
車椅子使用者		31	
認知症状のある入居者		35	
褥瘡者		計 0	内施設内 (0) 内施設外 (0)

(5) 事故防止対策 (R2. 4. 1~R3. 3. 31)

- ① ヒヤリ・ハット報告 ; 年度内件数 …… 65 件
 ② 事故報告 ; 年度内件数 …… 16 件
 ③ 苦情・要望等

	苦情	要望
受付	0 件	0 件
継続中または未処理	0 件	0 件
処理済	0 件	0 件
うち具体的な対策を講じたもの	0 件	0 件

※「具体的な対策」とは、各々の苦情に対して行った対応策・改善策をいい、例えば設備関係では修理等、サービス関係では、研修の実施やローテーションの見直し等行った場合の件数を記入する。

④ 身体拘束の状況 従来型

性別	年齢	入居年月日	拘束開始年月日	拘束解除の時間帯	拘束の必要な理由	拘束の方法
該当なし						

3. 看護課 ユニット型

入居者各自の生活を尊重して、現在の健康状態を維持しつつ低下することがないようにリハビリを個別に行いました。また、疾患に関しましては、異状の早期発見と早期対応を図りました。

入院に関しては、昨年と比べ肺炎での入院が増加しており、次に骨折となっております。肺炎に関しては、今後もより一層の予防に努めていきたいと思っております。

(1) 医療状況

① 施設内検診

令和3年 3月実績

	内科	精神科	歯科	与薬	点滴	皮下注	検査	処置	胃瘻	Ba留置	ストマ
実人員	78	8	56	76	0	0	4	26	2	2	1
延人員	212	8	171	2,356	0	0	4	806	62	62	31

② 受診

(R2. 4. 1~R3. 31)

	外来	往診	外来	往診	外来	往診	外来	往診	外来	往診
科目内訳	内科		外科		整形外科		耳鼻咽喉科		眼科	
実人員	22	101	3	/	13	/	0	/	2	/
延人員	26	/	3	/	21	/	0	/	8	/
科目内訳	皮膚科		婦人科		泌尿器科		精神科		神経科	
実人員	4	/	0	/	1	/	0	8	0	/
延人員	8	/	0	/	5	/	0	/	0	/
科目内訳	脳外科		歯科							
実人員	2	/	0	101	/	/	/	/	/	/
延人員	2	/	0	/	/	/	/	/	/	/

③ 入退院の状況

(R2. 4. 1~R3. 3. 31)

入院期間	入院者数
1日~30日	22
31日~60日	10
61日~90日	1
91日以上	0
計	33

入院疾患名	件数
肺炎	13
発熱・不明熱含	3
脱水	0
イレウス	0
精神疾患	2
骨折	5
脳梗塞・脳出血	2
食思不振	2
心不全	0
その他	6
計	33

④ 健康診断実施状況

(R2. 4. 1~R3. 3. 31)

区分	春	秋	毎月	備考
X線撮影	○	/	/	
体重測定	/	/	○	体重測定は年12回実施
血圧測定	/	/	○	体調不良時、入浴前に測定
検尿	○	/	/	新入所、要検査必要時含む
インフルエンザ予防接種	/	○	/	

⑤ 協力医療機関

(R3. 3. 31現在)

医療機関名	科目	所在地	往診の有無
アイデンタル	歯科	八王子市	○
多摩リハビリテーション病院	内科・整形外科 皮膚科・眼科	青梅市	○
日の出ヶ丘病院	内科	日の出町	
成木台病院	精神科	青梅市	○

3. 看護課 従来型

入居者各自の生活を尊重して、現在の健康状態を維持しつつ低下することがないようにリハビリを個別に行いました。また、疾患に関しましては、早期発見と早期対応を図りました。

(1) 医療状況

① 施設内受診

令和3年 3月実績

	内科	精神科	歯科	与薬	点滴	皮下注	検査	処置	胃瘻	Ba留置	ストマ
実人員	42	2	20	39	0	0	3	9	0	1	0
延人員	118	4	41	1,209	0	0	3	279	0	1	0

② 受診

(R2.4.1~R3.3.31)

	外来		往診		外来		往診		外来		往診		外来		往診					
科目内訳	内科				外科				整形外科				耳鼻咽喉科				眼科			
実人員	7	51	1	/	8	/	1	/	0	/	0	/	0	/	0	/				
延人員	9	/	1	/	17	/	2	/	0	/	0	/	0	/	0	/				
科目内訳	皮膚科				婦人科				泌尿器科				精神科				神経科			
実人員	2	/	0	/	0	/	0	/	0	4	0	/	0	/	0	/				
延人員	3	/	0	/	0	/	0	/	0	/	0	/	0	/	0	/				
科目内訳	脳外科				歯科															
実人員	2	/	0	51	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/				
延人員	2	/	0	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/				

③ 入退院の状況

(R2.4.1~R3.3.31)

入院期間	入院者数
1日~30日	7
31日~60日	4
61日~90日	0
91日以上	0
計	11

入院疾患名	件数
肺炎	2
発熱・不明熱含	0
脱水	1
イレウス	0
精神疾患	0
骨折	2
脳梗塞・脳出血	1
食思不振	2
心不全	0
その他	3
計	11

④ 健康診断実施状況

(R2.4.1~R3.3.31)

区分	春	秋	毎月	備考
X線撮影	○	/	/	
体重測定	/	/	○	体重測定は年12回実施
血圧測定	/	/	○	体調不良時、入浴前に測定
検尿	○	/	/	新入所、要検査必要時含む
インフルエンザ予防接種	/	○	/	

⑤ 協力医療機関

(R3.3.31現在)

医療機関名	科目	所在地	往診の有無
梅郷歯科クリニック	歯科	青梅市	○
多摩リハビリテーション病院	内科・整形外科 皮膚科・眼科	青梅市	○
日の出ヶ丘病院	内科	日の出町	
成木台病院	精神科	青梅市	○

⑥ノロウイルス感染者 発生状況

ユニット型						
発症期間						
実人数	男	0	女	0	計	0
延人数	男	0	女	0	計	0
点滴	実人数	0	延人数	0	計	0
入院	0		0		0	

従来型						
発症期間						
実人数	男	0	女	0	計	0
延人数	男	0	女	0	計	0
点滴	実人数	0	延人数	0	計	0
入院	0		0		0	

職員						
発症期間						
実人数	男	0	女	0	計	0

※ノロウイルス発症者なし。

⑦インフルエンザ感染者 発生状況

ユニット型						
発症期間						
実人数	男	0	女	0	計	0
延人数	男	0	女	0	計	0
点滴	実人数	0	延人数	0	計	0
入院			0		0	

従来型						
発症期間						
実人数	男	0	女	0	計	0
延人数	男	0	女	0	計	0
点滴	実人数	0	延人数	0	計	0
入院	0		0		0	

職員						
発症期間						
実人数	男	0	女	0	計	0

※インフルエンザ発症者なし。

⑧新型コロナウイルス感染者 発生状況

ユニット型						
発症期間						
実人数	男	0	女	0	計	0
延人数	男	0	女	0	計	0
点滴	実人数	0	延人数	0	計	0
入院			0		0	

従来型						
発症期間						
実人数	男	0	女	0	計	0
延人数	男	0	女	0	計	0
点滴	実人数	0	延人数	0	計	0
入院	0		0		0	

職員						
発症期間						
実人数	男	0	女	0	計	0

※新型コロナウイルス発症者なし。

(2) リハビリテーション実施状況 (ユニット)

① 各訓練別実施状況一覧表

年月	機能訓練			作業療法			学習療法・ 回想法等			フロア体操			上肢・嚥下・ 口腔体操			生活機能 リハビリ		マッサージ (症状チェック・ 物理療法を含む)	
	回数	人数		回数	人数	参加率	回数	人数	参加率	回数	人数	参加率	回数	人数	参加率	回数	人数	回数	人数
R2 4	20	57		3	41	17.1%	12	106	11.0%	15	240	57.8%	/	/	/	19	1163	20	339
5	16	55		5	85	21.3%	7	87	15.5%	14	262	56.1%	4	81	25.3%	16	989	16	292
6	20	68		3	39	16.3%	7	108	19.3%	12	261	58.1%	3	40	16.7%	19	1208	20	286
7	18	96		3	43	17.9%	8	120	18.8%	12	250	58.1%	3	54	22.5%	17	1063	18	289
8	17	112		2	31	19.4%	3	33	13.8%	9	173	55.0%	2	42	26.3%	16	1013	17	258
9	18	82		2	31	19.4%	9	108	15.0%	11	209	47.5%	2	44	27.5%	18	1124	18	301
10	19	103		3	37	15.4%	10	110	13.8%	13	225	43.3%	3	56	23.3%	19	1219	19	390
11	16	83		2	31	19.4%	8	55	8.6%	13	186	35.8%	2	46	28.8%	17	1125	16	239
12	19	82		3	24	10.0%	6	49	10.2%	12	220	45.8%	2	33	20.6%	18	1182	19	284
R3 1	16	69		3	39	16.3%	7	69	12.3%	12	186	38.8%	3	56	23.3%	15	973	16	284
2	15	73		2	31	19.4%	9	82	11.4%	12	163	34.0%	2	41	25.6%	15	945	15	241
3	21	77		3	36	15.0%	5	48	12.0%	16	309	48.3%	3	50	20.8%	20	1289	21	307
合計	215	957		34	468	17.2%	91	754	14.4%	151	2684	48.2%	29	543	23.7%	209	13293	215	3510

② 理学療法士機能評価人数 (R2. 4. 1~R3. 3. 31)

	R2.										R3.			
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	
日数	12	10	12	12	12	12	12	11	12	12	11	12	140	
人数	30	22	36	44	31	39	46	37	36	40	37	36	434	

長谷川式評価・・・ 年27回 (2名ずつ)

③ 個別リハビリ計画者数

令和2年度	102名
-------	------

(2) リハビリテーション実施状況（従来）

① 各訓練別実施状況一覧表

年月	機能訓練		作業療法			学習療法・回想法等			フロア体操			上肢・嚥下・口腔体操			生活機能リハビリ		マッサージ (症状チェック・物理療法を含む)	
	回数	人数	回数	人数	参加率	回数	人数	参加率	回数	人数	参加率	回数	人数	参加率	回数	人数	回数	人数
R2 4	16	35	3	34	28.3%	4	42	26.3%	8	102	47.2%	/	/	/	19	585	16	143
5	15	45	1	19	23.8%	3	40	33.3%	6	107	51.7%	1	19	47.5%	16	447	15	116
6	17	36	2	35	43.8%	2	39	48.8%	6	112	58.3%	2	37	46.3%	19	578	17	148
7	14	47	2	17	21.3%	6	57	23.8%	8	111	50.9%	1	22	55.0%	17	493	14	96
8	14	35	1	12	30.0%	4	42	26.3%	8	105	54.1%	1	16	40.0%	16	494	14	106
9	16	41	2	34	42.5%	2	15	18.8%	4	78	48.8%	2	42	52.5%	18	581	16	130
10	17	38	1	18	22.5%	4	43	26.9%	6	77	32.1%	2	33	41.3%	19	573	17	120
11	13	30	2	29	36.3%	2	23	28.8%	6	89	37.1%	2	35	43.8%	17	540	13	117
12	18	62	1	7	17.5%	3	32	26.7%	8	102	31.9%	1	14	35.0%	18	581	18	124
R3 1	15	51	1	16	40.0%	4	43	26.9%	6	101	42.1%	1	21	52.5%	15	496	15	126
2	15	40	2	27	33.8%	2	15	18.8%	4	62	38.8%	2	38	47.5%	15	474	15	125
3	17	2	1	14	35.0%	2	14	17.5%	11	141	32.0%	1	21	52.5%	20	627	17	164
合計	187	462	19	262	31.2%	38	476	23.3%	81	1187	43.8%	16	298	46.7%	209	6469	187	1515

② 理学療法士機能評価人数 (R2. 4. 1~R3. 3. 31)

	R2.									R3.			
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
日数	12	10	12	12	12	12	12	11	12	12	11	12	140
人数	38	37	45	36	41	28	33	27	45	40	39	36	445

長谷川式評価・・・ 年19回 (2名づつ)

③ 個別リハビリ計画者数

令和2年度	48名
-------	-----

4. 栄養課

- ・ 栄養：献立表の提示は実践された。経過記録実施にあたり伝達不足があった。
- ・ 調理：高齢者の食事に関して理解、配慮不足があった。今後に繋げたい。

(1) 栄養状況・食形態状況

① 栄養状況

R2年 4月実績

区分	エネルギー	蛋白質	カルシウム	ビタミンA	ビタミンB1	ビタミンB2	ビタミンC	鉄	塩分
栄養基準量 (A)	1513Kcal	52.5g	628mg	691ng	0.99mg	1.09mg	100mg	6.3mg	6.8mg
実施分 (B)	1550Kcal	57.1g	650mg	762ng	0.98mg	1.00mg	126mg	8.4mg	7.2mg
摂取量比率 [%] (B/A)	102.4%	108.8%	103.5%	110.3%	99.0%	91.8%	126.0%	133.3%	105.9%

② 食事形態別状況

(平均数)

R2年	常食	粗刻み	刻み	ミキサー	ハーフ(刻・ミ)	経管	ゼリー食	合計
4月実績	21	27	35	5	21	3	0	112
R1年度	26	24	31	7	16	2	2	108

(2) 給食実施状況

① 地域行事食

7月	花火	中止
----	----	----

② 年間行事食

実施月	行事	主なメニュー	
5月	端午の節句	ふくさ寿司・そら豆と筍煮・菜の花和え・清まし汁・ゼリー	
7月	七夕	七夕そうめん・星コロッケ・ブロッコリーサラダ・青リンゴゼリー	
	土用丑の日	うな井・茄子ピーマン浸し・清まし汁・ピーチゼリー	
9月	敬老祝い膳	穴子押し寿司・天ぷら・刺身盛り・炒り鶏・ゆず和え・清まし汁・甘味盛り	
	お月見	月見うどん、里芋と豚肉の煮物、お月見饅頭 (10/1)	
	お彼岸	おはぎ、筑前煮・茄子みぞれ・清まし汁・甘酢生姜	
12月	クリスマス	ピラフ・鳥のから揚げ・野菜サラダ・ミネストローネ・Xmasゼリー	
1月	元旦	(朝)	ちらし寿司・伊達巻・お多福豆・寿かまぼこ・春菊和え・ミニジュース
		(昼)	お赤飯・刺身盛り・煮しめ・枝豆ふわ豆腐・デザート・雑煮風
	2日	ご飯・天ぷら・ブロッコリー蟹あん・栗きんとん・お多福豆・刻み生姜・清まし汁	
3月	ひな祭り	穴子ちらし寿司・豆腐の蟹あん・菜の花酢和え・清まし汁・三色ババロア	
毎月	誕生会 (第2火)	赤飯の日	
5・8 11・2 月	選択食	5月 ○白身フライ ○海老チリソース 8月 ○牛丼 ○冷やしとろろ 11月 ○ほうとう ○さんま蒲焼丼 2月 ○蟹カニグラタン ○エビフライ	

(3) 給食調理業務委託

- ・ 衛生チェック : 配膳車清掃表作成にて定期的な清掃実施を図る。
- ・ 備蓄食の管理 : 米備蓄の保管徹底が実施されるようになった。
- ・ 高齢者に適した食事提供 : 改善に向けての受託との注意点確認に今後につなげる。
- ・ カード添付の継続 : 見やすい写真での保存がされるようになった。
- ・ 食事提供漏れ : ヒヤリハット報告書活用の継続にて今後につなげる。
- ・ 喫食時間に合わせた調理 : 喫食 2 h に配慮した調理工程の再確認

(4) 検食

保存期間	有 (素材・調理済)
温度	-20℃以上
期間	14日間

* 調理済み検食は、喫食状況と同様配膳車に入れ配膳室出発時に抜き出し保存。

(5) 衛生

〇-157、ノロウイルス等をはじめとした食中毒対策

- ・ トイレ使用後調理室への入室際は2.5回手洗い徹底
- ・ 衛生チェック表に基づいた確実なチェック体制
- ・ トイレ清掃 日2回徹底
- ・ 清快園食事運搬時における感染防止を重視し、履物・衣類、手洗いの励行
- ・ 調理室内の飲食の禁止 (水分補給に関しては調理室内指定場所保管)
- ・ 食材搬入状態記録の適正な実施
- ・ 調理後食品管理方法の記録の徹底
- ・ 温冷配膳車庫内温度管理表記入の徹底
- ・ ダンボール排除
- ・ 次亜塩素剤拭き消毒、清掃 (ドアノブ・配膳車車輪・検収室・搬入出入り口)
- ・ 感染予防調理用エプロン徹底、靴の履き替え徹底

まとめ

- ・ 令和2年度は高齢者に適した食事提供について再確認、再徹底する必要性を感じた、受託との打ち合わせにて再度高齢者の食事提供の注意点の確認をし今後につなげていきたい。
栄養ケアについては他部署との連携不足が感じられた。(コメント未記入)

5. 総務課

(1) スタッフの状況

① 職種別配置状況一覧表 (R3.3.31現在) (派遣を除く)

区分 職種	基準	現在員					充足状況
		常勤	非常勤数	非常勤換算	兼務	常勤換算計	
施設長	1	1				1	0
事務員	-	2				2	2
生活相談員兼 介護支援専門員	2	3	1	0.7	3	3.7	1.7
ケアワーカー	54	48	20	12		60	6
看護師	3	5	2	0.3		5.3	2.3
管理栄養士	1	1				1	0
医師	-		2	0.06		0.06	0.06
精神科医	-		1	0.02		0.02	0.02
機能訓練指導員		1					
理学療法士	1.2		1	0.2		1.27	0.07
作業療法士			1	0.07			
営繕員	-		2	1.3		1.3	1.3
警備員(管理当直)	-		2	1.2		1.2	1.2
清掃・洗濯作業員	-		6	3.8		3.8	3.8
計	62.2	61	38	19.7	3	80.65	18.45

② 職種別異動状況一覧表 (R2.4.1~R3.3.31) (兼務は内数、派遣を除く)

区分 職種	期首			採用			退職			期末		
	常勤	非常勤	兼務	常勤	非常勤	異動	常勤	非常勤	異動	常勤	非常勤	兼務
施設長	1									1	0	
事務員	2	1								2	1	
生活相談員兼 介護支援専門員	3	0	3							3	0	3
ケアワーカー	48	21		6	7		6	8		48	20	
看護師	5	2			2			2		5	2	
管理栄養士	1	0								1	0	
医師	0	2								0	2	
精神科医	0	1								0	1	
機能訓練指導員	1	0								1	0	
理学療法士	0	1								0	1	
作業療法士	0	1								0	1	
営繕員	0	2			1			1		0	2	
警備員(管理当直)	0	2								0	2	
清掃・洗濯作業員	0	7						1		0	7	
計	61	40	3	6	10	0	6	12	0	61	38	3

③ 常勤スタッフの平均年齢及び勤続年数 (R3.3.31現在)

職種	平均年齢	勤続年数	職種	平均年齢	勤続年数
施設長	60.7	6.8	ケアワーカー	44.7	8.0
事務員	44.7	6.4	看護師	57.5	9.0
生活相談員	46.8	9.4	機能訓練指導員	57.3	17.1
介護支援専門員	46.8	9.4	管理栄養士	52.8	32.0

(2) 会議・委員会開催状況

名称	曜日	開催回数【計画】	開催回数【実績】	出席職種
職員会議 スタッフ会議	第4水曜 (偶数月)	6	6	施設長、他基本スタッフ全員
責任者会議	第1水曜 (毎月)	12	12	施設長、各部門の担当責任者
介護課会議	第1水曜 (毎月)	12	12	介護課長、介護主任補佐、ユニットリーダー
ユニット会議 ケアスタッフ会議	第4水曜 (毎月)	1階西棟 12 2階西棟 12 1階東棟 12 2階東棟 12 1階北棟 12 2階北棟 12	1階西棟 12 2階西棟 12 1階東棟 8 2階東棟 12 1階北棟 10 2階北棟 12	ユニット型介護スタッフ 従来型介護スタッフ
厨房会議	第1金曜 (3ヶ月毎)	4	3	栄養課長、受託調理社員
看護課会議	第1木曜 (毎月)	12	12	看護課長、看護主任、看護課スタッフ
リハビリ会議	第2金曜日 (毎月)	12	12	看護課長、機能訓練指導員、リハビリスタッフ
総務課会議	毎月1回 (不定期)	12	12	総務課長、主任、総務課スタッフ
相談支援課会議	毎月1回 (不定期)	12	定例12	施設長、相談支援課スタッフ
総務課・相談支援課 合同会議	毎月1回 (不定期)	12	12	施設長、総務課スタッフ、相談支援課スタッフ
ケアカンファレンス	随時 (毎週月～金)		147	施設長、介護支援専門員、生活相談員、看護課長、 機能訓練指導員、栄養課長、担当スタッフ、家族、本人
安全衛生管理委員会	第1水曜 (毎月)	12	12	施設長、役付スタッフ(課長・主任・ユニットリー ダー・主任補佐)・部門の担当責任者
感染症予防対策委員会	第1水曜 (毎月)	4	5	施設長、総務課長、各部門の感染症対策委員
防災管理委員会	第3水曜 (偶数月)	6	6	施設長、防災管理者、副防災管理者、防災委員(相 談支援課・看護課・リハビリ・栄養課・介護課の防 災委員)
褥瘡予防対策委員会	第4水曜 (3ヶ月毎)	4	4	施設長、役付スタッフ(課長・主任・ユニットリー ダー・主任補佐)・部門の担当責任者
虐待予防対策委員会	第4水曜 (毎月)	12	12	施設長、役付スタッフ(課長・主任・ユニットリー ダー・主任補佐)・部門の担当責任者
安心・安全委員会	第4水曜 (毎月)	12	12	施設長、役付スタッフ(課長・主任・ユニットリー ダー・主任補佐)・部門の担当責任者
サービス向上委員会	第4水曜 (毎月)	12	12	施設長、役付スタッフ(課長・主任・ユニットリー ダー・主任補佐)・部門の担当責任者
食事委員会	第3水曜 (3ヶ月毎)	4	4	施設長、各部門の担当責任者、管理栄養士、受託業 者本社担当者、調理現場責任者
入居判定会議	適宜		16	施設長、生活相談員、介護支援専門員、看護課長、 介護課長、栄養課長
研修委員会	第3水曜 (奇数月)	6	6	施設長、役付スタッフ(課長・主任・ユニットリー ダー・主任補佐)・部門の担当責任者
ユニットケア推進委員会	第3水曜 (偶数月)	6	7	施設長、総務課、相談支援課、担当ケアワーカー
第三者委員会	連絡会；年3回 定例会；年1回		連絡会；年2回 定例会；1回	施設長、相談支援課、介護課より選任の代表者

(3) スタッフ研修

施設外研修につきましては内容を検討した上で、必要なものに関しては積極的に受講いたしました。しかし、新型コロナウイルスの影響により、中止が相次ぎました。そのような状況において、積極的にオンライン研修を受講することが出来ました。また、施設内における勉強会、専門スタッフによる研修会も行い、計画的な実施・参加を促進することによって、スタッフの資質の向上を図り、その報告は回覧等で伝え、実際に即すようにいたしました。また、新スタッフの入職の際は随時、新人研修開催しました。
なお、研修の実施状況は以下のとおりです。

令和2年度 研修参加・研修報告書 管理一覧表 【 施 設 内 】

研修日	報告者		担当	講師	研修内容	報告書	報告日	参加人数		
	月	日							所属	氏名
1	4	1	介護課	小倉 功	安心安全委員会	鈴木理学療法士	リスク管理・事故防止研修	¥0	4/3	14
2	4	8	介護課	小倉 功	安心安全委員会	鈴木理学療法士	リスク管理・事故防止研修	¥0	4/8	15
3	4	15	介護課	小倉 功	介護課	小倉課長	認知症予防(虐待防止)研修	¥0	4/16	97
4	5	20	介護課	佐々木 一斗	ユニットケア推進委員会	ユニットケア推進委員	ユニットケア推進研修	¥0	5/24	全スタッフ
5	5	27	リハビリ	室岡 和廣	安全衛生委員会	鈴木理学療法士	腰痛予防研修	¥0	5/27	7
6	6	17	介護課	山本 喜章	全部署	浅見主任補・他	新人研修	¥0	6/19	12
7	6	17	介護課	小沢 竜也	全部署	浅見主任補・他	新人研修	¥0	6/19	12
8	6	17	介護課	豊倉 道子	全部署	浅見主任補・他	新人研修	¥0	6/21	12
9	6	17	介護課	吉本 英利	全部署	浅見主任補・他	新人研修	¥0	6/21	12
10	6	17	介護課	館野 とも子	全部署	浅見主任補・他	新人研修	¥0	8/17	12
11	6	24	介護課	浅見 芳弘	感染症予防対策委員会	河原課長	食中毒予防について	¥0	6/24	5
12	8	19	介護課	佐々木 一斗	褥瘡予防対策委員会	野村主任	褥瘡について	¥0	8/21	27
13	8	19	介護課	小山 聖未	看護課	河原課長	ターミナル研修	¥0	8/19	24
14	9	11	介護課	加藤 武伸	介護課	小倉課長	新人オリエンテーション研修	¥0	10/5	3
15	9	11	介護課	小野 亜由美	介護課	小倉課長	新人オリエンテーション研修	¥0	10/8	3
16	9	25	介護課	大野 未央	介護課	小倉課長	新人オリエンテーション研修	¥0	10/9	2
17	10	28	総務課	山崎 昌也	看護課	アイデンタル オフィス 池田	口腔ケア研修	¥0	10/28	13
18	10	21	介護課	内山 哲利	介護課	小倉課長	認知症研修	¥0	10/28	51
19	10	21	介護課	宇津木 俊一	相談支援課	内倉相談員	虐待予防研修	¥0	10/28	51
20	10	28	総務課	山崎 昌也	総務課	山崎 昌也	防犯研修	¥0	11/4	25
21	10	30	介護課	小林 珂穂	介護課	小倉課長	新人オリエンテーション研修	¥0	11/4	1
22	11	24	看護課	河原 節子	安全衛生委員会	鈴木理学療法士	腰痛予防研修	¥0	11/24	11
23	11	25	リハビリ	室岡 和廣	看護課	野村主任	冬季感染症とノロウイルス汚物処理	¥0	11/25	11
24	12	22	介護課	嶋村 恭平	介護課	佐々木・青田・大久保	新人研修	¥0	1/4	1
25	12	16	栄養課	山本 都幸	感染症予防対策委員会	河原課長	感染症ウイルス研修	¥0	12/16	53

26	1	27	総務課	山崎 昌也	介護課	河原課長	ターミナル研修	¥0	1/27	15
27	2	17	介護課	有賀 雅文	ユニットケア推進委員会	有賀ユニットリーダー	ユニット推進勉強会	¥0	2/17	43
28	3	17	介護課	野村 和弘	介護課	石黒リーダー	リスク管理・虐待防止・メンタルヘルス	¥0	3/20	11

令和2年度 研修参加・研修報告書 管理一覧表 【 外 部 】

	研修日		所属	氏名	主催	研修内容	費用	報告書
	月	日						
1	4	17	施設長	田村 修	東社協	災害対策委員会	¥0	/
2	8	6	施設長	田村 修	日の出町	令和2年度第2回事業者連絡会	¥0	/
3	9	14	総務課	山崎 昌也	東京都交通安全協会	令和2年度安全運転管理者講習	¥4,500	○
4	10	20	相談支援課	本宮 功一	日の出町	第1回高齢者施設連絡会	¥0	○
5	12	7	栄養課	山本 都幸	西多摩保健所	令和2年度特定給食施設栄養管理講習第5回	¥0	○
6	12	17	施設長	田村 修	羽村市社協	コロナ禍での介護施設の守り方	¥0	○
7	12	24	施設長	田村 修	西多摩地域広域行政圏協議会	新型コロナウイルス感染症発生時における職員の派遣について	¥0	○
8	1	15	栄養課	山本 都幸	西多摩保健所	令和2年度特定給食施設栄養管理講習第6回	¥0	キャンセル
9	1	20	相談支援課	本宮 功一	福祉保健局	令和2年度集団指導	¥0	○
10	1	25	総務課	山崎 昌也	東社協	令和2年度第1回特養分科会	¥0	○
11	1	28	施設長	田村 修	西多摩地区 広域行政圏	新型コロナウイルス感染症対策	¥0	○
12	2	3	相談支援課	森田 健一	東社協	生活相談員リスクマネジメント研修	¥2,000	○
13	2	25	相談支援課	本宮 功一	東社協	ショートステイWEB情報交換会	¥0	○
14	3	12	相談支援課	本宮 功一	西東京市	地域包括ケアシステムについて	¥0	○
15	3	15	介護課	内山 哲利	日の出町	新型コロナウイルス感染症対策研修	¥0	○
16	3	17	相談支援課	森田 健一	東社協	介護報酬請求事務に関する研修会(応用編Ⅱ)	¥2,500	○
17	3	18	看護課	河原 節子	日の出町	新型コロナウイルス感染症対策研修	¥0	○
18	3	19	相談支援課	内倉 茂夫	成年後見センターひので	判断能力に不安のある方の意思決定とは	¥0	○
19	3	23	総務課	木崎 みほ	東社協	経営分析・財務分析に関する研修	¥2,500	○
20	3	23	介護課	小沢 竜也	日の出町	認知症研修	¥0	○
21	3	23	介護課	小林 珂穂	日の出町	認知症研修	¥0	○

主催者別集計		部門別集計	
東社協	6	施設長	5
福祉保健局	1	総務課	3
ユニットケア推進センター	0	相談支援課	7
秋川ブロック	0	介護課	3
日の出町	6	看護課	1
公立阿伎留医療センター	0	栄養課	2
その他	8	リハビリ	0
合計	21	合計	21
中止	0		
キャンセル	1		

① 有資格者数 (R3. 3. 31現在) * 介護課のみ

常勤	介護福祉士	実務者研修	喀痰吸引	ユニットリーダー研修	介護支援専門員	社会福祉主事
	27	1	17	6	0	2

非常勤	介護福祉士	実務者研修	喀痰吸引	ユニットリーダー研修	介護支援専門員	社会福祉主事
	10	0	1	0	1	1

合計	介護福祉士	実務者研修	喀痰吸引	ユニットリーダー研修	介護支援専門員	社会福祉主事
	37	1	18	6	1	3

(4) 経理関係

年間契約の業者選定では、合見積りを取り、価格調整に努めました。
 また、必要に応じて補正予算の編成を必要とする。
 消耗品に関しても、都度、購入業者に価格折衝を行い、経費削減に努めた。
 月次報告を基に毎月々の経営分析を実施し、今後の経営・運営に
 反映できる土台作りを図った。
 本年度の収支状況については、別冊「決算書」のとおりです。

(5) 安全衛生管理

職場の労働環境の安全・衛生・環境の改善・疾病予防に努めました。

① スタッフの健康管理 (所沢中央病院健診クリニック)

- ・ 定期的健康診断 (全スタッフ) 春 (7月7日) 92名 秋 (12月8日) 53名
- ・ 夜勤者対象健康診断 12月8日 53名
- ・ 腰痛予防健診 (介護スタッフ) 年2回
- ・ 特殊健診 乳Ca・・・3件 子宮Ca・・・3件

② インフルエンザ予防接種

11月14日 実施

接種者：入居者110名 スタッフ85名

③ 危険個所の点検

- ・ 転倒防止
- ・ 転落等の危険個所の対策
- ・ 出合い頭の衝突防止

(6) 防災管理

① 各種防災訓練実施状況

- (a) 毎月1回の定期防災訓練を下記のとおり実施しました。
 (b)

(R2.4.1~R3.3.31)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
訓練 の 内 容	避難誘導訓練	22日	29日	24日	15日	26日		28日	20日	23日	20日		
	消火訓練	22日	29日	24日					20日	23日	20日		
	通報訓練	22日	29日	24日					20日	23日	20日		
	地震訓練			24日					28日		23日		24日
	図上訓練												
	夜間訓練 (夜間想定を含む)			24日					28日		23日		
	その他訓練	22日	29日	24日	15日	26日	30日	28日	20日	23日	20日	24日	17日
内容	消火訓練・消防設備・通報・逆信・スプリンクラー・防火扉使用方法・避難経路方法訓練	日勤務帯の火災発生想定訓練	夜間、地震発生後の火災発生想定訓練	洪水(内水時)土砂災害等の避難確保計画訓練	洪水(内水時)土砂災害等の避難確保計画訓練	AED・心肺蘇生法・応急救護訓練	夜間、地震発生後の火災発生想定訓練	日勤務帯の火災発生総合訓練	夜間、地震発生後の火災発生想定訓練	日勤務帯の火災発生総合訓練・除雪機操作	夜間、地震発生想定訓練	非常招集連絡網伝達訓練	
参加人数	スタッフ	27	28	20	20	20	25	25	10	20	20	25	76
	入居者												
消防署への通知		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※マニュアルの見直しや更新を随時行い、毎月の防災訓練にて全スタッフが習得できるように取り組みを行いました。

※厨房スタッフを含めての防災訓練を実施することができました。毎回、厨房スタッフも防災訓練参加することにより、災害発生時の協働・連携を図り充実した訓練を行いました。

※新清快園における洪水(内水時)土砂災害等避難確保計画を作成し、スタッフに周知させるため防災研修を実施しました。

② 防災設備、器具等の点検状況

- (a) 防災訓練終了後に自主点検を次表のとおり行いました。令和2年度は新型コロナウイルス感染症流行に伴う「緊急事態宣言」の発出により、(有)多摩総合防災による法定検査を11月に行いました。

- (b)

点検内容	回数		点検内容	回数	
	自主	業者		自主	業者
消火器具	2	1	非常警報設備・器具	2	1
避難器具	2	1	非常電源・配線	12	1
火気使用設備・器具	365	1	防災設備	2	1
危険物・設備	12	1			

Ⅲ 地域社会との交流

1. 地域との連携 *新型コロナウイルス感染症の影響により該当なし

(1) 招待行事

開催日	招待行事等

2. 地域交流

(1) 地域行事等月別参加状況

開催日		参加行事等
月	日	
4		
5		
6		
7		
8		
9	9月11日	敬老祝賀会(18日までの間で各フロアで実施)
10		
11		
12		
1		
2		
3		

3. 慰問 *新型コロナウイルス感染症の影響により該当なし

(1) 地域年少者

来園日	内容	来園人数

(2) 地域外年少者

来園日	内容	来園人数

(3) 行事等におけるボランティア等

来園日	内容	来園人数

計 0名

4. ボランティア活動

(1) 一般活動（前記の慰問を除く）

	傾聴	作業療法	囲碁	他
回数	0	0	0	0
実人員	0	0	0	0
延人員	0	0	0	0

(2) ボランティアとの交流

月日	事項

5. 他施設との連携

(1) 第三者委員会

会議名称	開催・出席
連絡会	10月26日・1月15日
定例会	令和03年03月01日
研修会	無

IV 行事・クラブ活動等

1. 行事の実施状況

実施日		行 事
月	日	
4	707-毎実施	誕生会
5	707-毎実施	誕生会
6	707-毎実施	誕生会
	29	都知事選挙不在者投票
7	707-毎実施	誕生会
	7月13日	お盆
8	707-毎実施	誕生会
9	707-毎実施	誕生会
10	707-毎実施	誕生会
11	707-毎実施	誕生会
12	707-毎実施	誕生会
1	707-毎実施	誕生会
2	707-毎実施	誕生会
3	707-毎実施	誕生会

- ・各クラブ、ホーム喫茶は定期的に行なわれる。
- ・入居者談話は、北棟(2/5/8/11)・東棟(1/4/7/10)・西棟(3/6/9/12)にて各棟開催で年4回予定であったがコロナ禍の為すべて延期となる。

2. クラブ活動の実施状況

(1) クラブ活動参加状況 (R3. 3. 31現在)

	ユニット			従来		
	男	女	計	男	女	計
加入実人員	0	0	0	0	0	0
未加入人員	0	0	0	0	0	0

(2) 各クラブ活動実施状況

- ・講師によるクラブ活動は、新型コロナウイルス感染症の影響により全面的に中止となりましたが、ユニット毎に工夫を凝らして各クラブ活動の代替対応を実施しました。

書道	コロナ対策の為中止中
音楽	コロナ対策の為中止中
歌謡	コロナ対策の為中止中
華道	コロナ対策の為中止中
詩吟	コロナ対策の為中止中

(3) クラブ別参加状況(重複参加あり) (R3. 3. 31現在)

	指導者	開催日	ユニット参加人員			従来参加人員		
			男	女	計	男	女	計
書道	木村先生	第1水曜日	0	0	0	0	0	0
音楽	高橋先生	第2・4木曜日	0	0	0	0	0	0
歌謡	三橋先生	第1・3火曜日	0	0	0	0	0	0
華道	清水先生	第2水曜日	0	0	0	0	0	0
詩吟	高島先生	第2・4土曜日	0	0	0	0	0	0
合計			0	0	0	0	0	0